



## 同種造血幹細胞移植推進拠点病院 看護師研修コース カリキュラム

### 1. 目標

#### 1.1 目標

- ・造血幹細胞移植及び採取に関する専門的知識と看護について理解できる。
- ・造血幹細胞移植に対する看護を安全、安楽に実施できる。

#### 1.2 行動目標

- ・移植対象疾患に関する基礎知識について説明できる。
- ・移植前処置の看護について説明し、実践できる。
- ・幹細胞採取と輸注の看護について説明し、実践できる。
- ・移植中の看護（感染管理・口腔ケア・スキンケア）について説明し、実践できる。
- ・GVHDについて説明できる。
- ・移植患者のリハビリテーションについて説明し、実践できる。
- ・移植後晩期障害・退院指導について説明し、実践できる。
- ・移植患者の心理・社会的支援について説明し、実践できる。
- ・移植患者の家族看護について説明し、実践できる。
- ・移植患者の倫理的問題について説明し、行動できる。
- ・緩和ケアチームの活動が説明できる。
- ・移植サポートチームの活動が説明できる。
- ・造血幹細胞移植に関する最新の情報をアップデートできる。

### 2. プログラム

#### 2.1 プログラム指導者と施設

プログラム指導責任者 血液内科病棟師長 鶴池純子  
がん専門看護師 鶴田理恵

施設：大阪市立大学医学部附属病院血液内科・造血細胞移植科 7階病棟

#### 2.2 指導体制

造血幹細胞移植実習担当看護師を中心に指導を行う。  
定期的に研修目標達成の進捗状況を確認し、適切に研修を進める。

#### 2.3 研修期間、研修者人数

平成29年10月4日、10月5日、10月10日、10月11日、10月16日、10月19日、10月20日  
2名

#### 2.4 研修対象者

造血細胞移植を含む血液造血器腫瘍疾患看護にかかわる看護師のクリニカルラダー  
(2010年 日本造血幹細胞移植学会 看護部会) ラダーレベルⅡ以上

#### 2.5 研修方法

- ・造血幹細胞移植に関する講義を受講する。
- ・病棟、外来での見学および実習を行う。
- ・同種造血幹細胞移植患者を通じ、治療方法、看護について習得する。
- ・骨髄採取、末梢血幹細胞採取を見学する。
- ・看護師カンファレンス、移植カンファレンス、他職種カンファレンスに参加し、チーム医療の実践について習得する。
- ・血液内科外来での看護師、移植コーディネーターについて習得する。

### 3. 申し込み締め切り

平成29年9月15日（定員に足した時点で閉めきりです）

交通費が支給されます。  
ご質問などのある方も、お気軽にご連絡下さい。

### 造血幹細胞移植推進拠点病院

大阪市立大学医学部附属病院 血液内科・造血細胞移植科（血液腫瘍制御学）

部長 日野雅之、事務担当 大野貴子

545-8585 大阪市阿倍野区旭町1-4-3 TEL 06-6645-3881 FAX 06-6645-3880

メール：isyokukyoten\_ocu@med.osaka-cu.ac.jp

ホームページ：http://www.med.osaka-cu.ac.jp/labmed/（医局）

http://www.med.osaka-cu.ac.jp/labmed/corehospital/（拠点病院）